



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月11日

上場会社名 トナミ運輸株式会社

(コード番号: 9070 東証・大証第1部)

(URL <http://www.tonami.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 綿貫 勝介

責任者役職・氏名 執行役員財務部長 高田 和夫

TEL (0766) 21-1073

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容) 税金費用の計算について簡便法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 金額は百万円未満切捨

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	32,031	1.7	346	17.1	546	17.2	251	7.9
18年3月期第1四半期	31,490	1.4	295	50.7	466	40.6	233	59.4
(参考)18年3月期	129,098		2,056		2,741		5,050	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	2 77	2 58
18年3月期第1四半期	2 56	2 39
(参考)18年3月期	56 02	- -

(注) 営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした設備投資の拡大や個人消費の増加に支えられ、緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、原油価格はいまだ高止まりの状況にあり、米国経済の減速を起因とする円高の進行や、日銀のゼロ金利政策解除に伴う金利の上昇といったリスク要因とともに、経済に及ぼす影響が懸念されております。

一方、物流業界におきましては、国内貨物輸送量が減少基調にある反面で、価格競争をはじめとする同業者間の競争が激化しており、さらには改正道路交通法や改正省エネ法の施行といった法規制への対応など、依然として厳しい経営環境が続いております。

このようななか、当社グループは、中期経営3ヶ年計画「企業革新への挑戦」の取組みも2年目に入り、情報と物流サービスを一体化した「システム物流(3PL)」と物流改善提案力の強化によって「物流ソリューション事業」を推進し、収益性の高い事業の業容拡大に取り組んでまいりました結果、当第1四半期の営業収益は320億31百万円となり、前年同期に比べ1.7%(5億40百万円)の増収となりました。

また、利益面におきましては、原油価格の高騰などに伴うコストの増加を吸収するべく、運営効率化による燃費の向上など諸経費の削減に取り組んでまいりました結果、経常利益は5億46百万円となり、前年同期に比べ17.2%(80百万円)の増益となりました。さらに、純利益は2億51百万円となり、前年同期に比べ7.9%(18百万円)の増益となりました。

事業別の業績は以下のとおりであります。

(物流関連事業)

物流関連事業におきましては、システム物流(3PL)を核としたソリューション事業の推進や輸送品質の向上をはかり、お客様にご満足いただける物流サービスの提供に努めてまいりました結果、営業収益は288億86百万円となり、前年同期に比べ0.1%(38百万円)の増収となりました。

(その他事業)

自動車修理業、物品販売業などを含めたその他事業の営業収益は31億44百万円となり、前年同期に比べ19.0%(5億1百万円)の増収となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注) 金額は百万円未満切捨

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり 純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	121,274	47,159	38.4	518 50
18年3月期第1四半期	127,143	52,372	41.2	575 58
(参考)18年3月期	121,576	47,028	38.7	516 51

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注) 金額は百万円未満切捨

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	834	569	317	14,617
18年3月期第1四半期	844	884	207	16,208
(参考)18年3月期	1,454	2,749	709	14,034

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の期末残高は、主に営業活動によるキャッシュ・フローの増加と設備投資における投資活動によるキャッシュ・フローの減少によるものであり、その結果、前連結会計年度末に比べ5億82百万円増加し、146億17百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、8億34百万円となっております。これは主に減価償却費6億4百万円、売上債権残高の減少12億7百万円であった一方、仕入債務残高の減少7億38百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は5億69百万円となっております。これは主に有形固定資産の取得による支出6億47百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は、3億17百万円となっております。これは主に長期借入金の増加17億80百万円であった一方、短期借入金の減少(純額)10億37百万円、配当金の支払2億72百万円によるものであります。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	営業収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	63,500	1,250	700
通期	130,000	2,900	1,800

（参考）1株当たり予想当期純利益（通期） 19円79銭

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

平成19年3月期の中間期及び通期の業績見通しにつきましては、概ね当初予想通りに推移しており、現時点においては、業績予想の修正はありません。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円・未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		増 減 金 額	(参考) 平成18年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産							
1 現金及び預金	13,862		15,410		1,548	13,243	
2 受取手形	4,736		4,740		3	4,717	
3 営業未収金	17,253		16,970		283	18,461	
4 有価証券	999		1,050		50	999	
5 たな卸資産	439		521		82	502	
6 繰延税金資産	608		778		170	626	
7 その他の流動資産	2,416		2,421		4	2,173	
8 貸倒引当金	40		59		19	43	
流動資産合計	40,276	33.2	41,832	32.9	1,556	40,682	33.5
固定資産							
1 有形固定資産							
(1) 建物及び構築物	22,154		25,606		3,451	22,429	
(2) 機械装置及び運搬具	3,112		3,026		85	3,019	
(3) 土地	38,285		42,165		3,880	38,285	
(4) その他の有形固定資産	709		784		75	715	
有形固定資産合計	(64,262)	(53.0)	(71,583)	(56.3)	(7,320)	(64,450)	(53.0)
2 無形固定資産	(676)	(0.6)	(661)	(0.5)	(14)	(682)	(0.6)
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	9,362		7,843		1,519	9,947	
(2) 繰延税金資産	2,137		1,173		964	1,909	
(3) その他の投資	5,012		4,608		403	4,357	
(4) 貸倒引当金	452		559		106	451	
投資その他の資産合計	(16,058)	(13.2)	(13,065)	(10.3)	(2,993)	(15,762)	(12.9)
固定資産合計	80,997	66.8	85,310	67.1	4,313	80,894	66.5
資産合計	121,274	100.0	127,143	100.0	5,869	121,576	100.0

(単位：百万円・未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期末)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期末)		増 減 金 額	(参考) 平成18年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
(負債の部)		%		%			%
流動負債							
1 支払手形	940		707		232	923	
2 営業未払金	10,098		9,632		465	10,867	
3 短期借入金	14,902		16,325		1,423	15,939	
4 1年以内返済予定長期借入金	633		597		35	416	
5 未払法人税等	12		240		228	61	
6 未払消費税等	575		602		27	399	
7 賞与引当金	324		371		47	939	
8 設備支払手形	31		70		38	13	
9 その他の流動負債	7,378		7,800		421	6,443	
流動負債合計	34,896	28.8	36,348	28.6	1,452	36,003	29.6
固定負債							
1 社債	7,000		7,000		-	7,000	
2 転換社債型新株予約権付社債	2,500		2,500		-	2,500	
3 長期借入金	3,168		1,821		1,346	1,752	
4 再評価に係る繰延税金負債	5,800		4,595		1,205	5,800	
5 退職給付引当金	18,567		19,213		646	18,715	
6 連結調整勘定	200		365		164	236	
7 その他の固定負債	1,981		2,248		267	1,989	
固定負債合計	39,218	32.3	37,744	29.7	1,473	37,995	31.3
負債合計	74,114	61.1	74,093	58.3	21	73,998	60.9
(少数株主持分)							
少数株主持分	-	-	677	0.5	677	548	0.4
(資本の部)							
資本金	-	-	14,182	11.2	-	14,182	11.7
資本剰余金	-	-	14,687	11.6	-	14,687	12.1
利益剰余金	-	-	17,355	13.6	-	11,392	9.4
土地再評価差額金	-	-	6,767	5.3	-	6,244	5.1
その他有価証券評価差額金	-	-	1,332	1.0	-	2,485	2.0
自己株式	-	-	1,952	1.5	-	1,963	1.6
資本合計	-	-	52,372	41.2	-	47,028	38.7
負債、少数株主持分 及び資本合計	-	-	127,143	100.0	-	121,576	100.0
(純資産の部)							
株主資本							
1 資本金	14,182	11.7	-	-	-	-	-
2 資本剰余金	12,775	10.5	-	-	-	-	-
3 利益剰余金	13,237	10.9	-	-	-	-	-
4 自己株式	1,966	1.6	-	-	-	-	-
株主資本合計	38,228	31.5	-	-	-	-	-
評価・換算差額等							
1 その他有価証券評価差額金	2,145	1.8	-	-	-	-	-
2 土地再評価差額金	6,244	5.1	-	-	-	-	-
評価・換算差額等合計	8,389	6.9	-	-	-	-	-
少数株主持分	541	0.5	-	-	-	-	-
純資産合計	47,159	38.9	-	-	-	-	-
負債及び純資産合計	121,274	100.0	-	-	-	-	-

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円・未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		増 減		(参考) 平成18年3月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
営業収益	32,031	100.0	31,490	100.0	540	1.7	129,098	100.0
営業原価	30,269	94.5	29,671	94.2	598	2.0	120,924	93.7
営業総利益	1,761	5.5	1,819	5.8	57	3.2	8,173	6.3
販売費及び一般管理費	1,415	4.3	1,523	4.8	108	7.1	6,116	4.7
営業利益	346	1.1	295	1.0	50	17.1	2,056	1.6
営業外収益								
1 受取利息及び配当金	99		96		2		236	
2 家賃収入	58		59		1		218	
3 連結調整勘定償却額	35		37		1		154	
4 持分法による投資利益	29		41		12		166	
5 その他の収益	47		29		18		208	
営業外収益合計	270	0.8	264	0.8	6	2.4	984	0.7
営業外費用								
1 支払利息	60		82		21		251	
2 その他の費用	9		11		1		48	
営業外費用合計	70	0.2	93	0.3	23	24.7	300	0.2
経常利益	546	1.7	466	1.5	80	17.2	2,741	2.1
特別利益								
1 固定資産売却益	3		4		1		33	
2 投資有価証券売却益	-		7		7		7	
3 貸倒引当金戻入額	2		8		5		23	
4 前期損益修正益	-		-		-		18	
5 退職給付引当金取崩益	-		-		-		16	
6 施設移転補償金収入	-		-		-		10	
7 落雷災害保険求償金	0		-		0		2	
8 台風災害保険求償金	0		0		0		1	
9 その他の特別利益	7		-		7		4	
特別利益合計	13	0.1	20	0.0	7	34.6	117	0.1
特別損失								
1 固定資産売却及び除却損	40		16		24		158	
2 投資有価証券評価損	-		-		-		7	
3 投資有価証券売却損	-		14		14		14	
4 役員退職慰労金	11		12		0		58	
5 ゴルフ会員権評価損	-		-		-		13	
6 減損損失	-		-		-		7,678	
7 前期損益修正損	-		-		-		16	
8 アスベスト除去費用	-		-		-		324	
9 社名変更に係る費用	-		-		-		10	
10 落雷災害損失	0		-		0		3	
11 創立50周年記念事業費	-		-		-		2	
12 台風災害損失	0		-		0		1	
13 損害賠償請求事件賠償金	-		-		-		18	
14 その他の特別損失	1		-		1		15	
特別損失合計	54	0.2	43	0.1	11	26.1	8,322	6.4
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前当期純損失	505	1.6	444	1.4	61	13.9	5,463	4.2
法人税、住民税及び事業税	252	0.8	212	0.7	39	18.7	640	0.5
過年度法人税等	-	-	-	-	-	-	69	0.0
法人税等調整額	-	-	-	-	-	-	1,076	0.8
少数株主利益又は少数株主損失	1	0.0	1	0.0	3	163.2	47	0.0
四半期純利益又は当期純損失	251	0.8	233	0.7	18	7.9	5,050	3.9

(注) 当四半期及び前年同四半期における税金費用については、簡便な方法により計算しているため、法人税等調整額は

「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期 (自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位: 百万円・未満切捨)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日残高	14,182	14,687	11,392	1,963	38,298
当四半期の変動額					
剰余金の配当	-	272	-	-	272
利益剰余金への振替額	-	1,639	-	-	1,639
役員賞与	-	-	46	-	46
四半期純利益	-	-	251	-	251
資本剰余金からの振替額	-	-	1,639	-	1,639
自己株式の取得	-	-	-	2	2
株主資本以外の項目の 当四半期変動額 (純額)	-	-	-	-	-
当四半期の変動額合計	-	1,912	1,844	2	70
平成18年6月30日残高	14,182	12,775	13,237	1,966	38,228

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
平成18年3月31日残高	2,485	6,244	8,729	548	47,577
当四半期の変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	272
利益剰余金への振替額	-	-	-	-	1,639
役員賞与	-	-	-	-	46
四半期純利益	-	-	-	-	251
資本剰余金からの振替額	-	-	-	-	1,639
自己株式の取得	-	-	-	-	2
株主資本以外の項目の 当四半期変動額 (純額)	340	-	340	7	348
当四半期の変動額合計	340	-	340	7	418
平成18年6月30日残高	2,145	6,244	8,389	541	47,159

4 . 四半期連結剰余金計算書

(単位:百万円・未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	14,687	14,687	14,687
資本剰余金増加高	-	-	-
資本剰余金減少高	1,912	-	-
1 配当金	272	-	-
2 利益剰余金への振替額	1,639	-	-
資本剰余金四半期末(期末)残高	12,775	14,687	14,687
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	11,392	17,479	17,479
利益剰余金増加高	1,891	233	0
1 四半期(当期)純利益	251	233	-
2 資本剰余金からの振替額	1,639	-	-
3 土地再評価差額金取崩に伴う増加高	-	-	0
利益剰余金減少高	46	357	6,086
1 当期純損失	-	-	5,050
2 配当金	-	273	546
3 役員賞与金	46	84	84
4 連結会社増加に伴う利益剰余金減少高	-	-	406
利益剰余金四半期末(期末)残高	13,237	17,355	11,392

5. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円・未満切捨)

科 目	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	505	444	5,463
減価償却	604	618	2,507
減損	-	-	7,678
有形固定資産除売却損	37	11	124
投資有価証券売却損	-	6	6
投資有価証券評価損	-	-	7
ゴルフ会員権評価損	-	-	13
連結調整勘定償却額	35	37	154
持分法による投資利益	29	41	166
貸倒引当金の増減額	2	11	135
退職給付引当金の増減額	148	162	660
賞与引当金の増減額	615	844	275
受取利息及び受取配当	99	96	236
支払利息	60	82	251
売上債権の増減額	1,207	1,007	406
たな卸資産の増減額	63	46	43
仕入債務の増減額	738	973	478
未払消費税等の増減	176	135	67
その他	125	1,286	740
小 計	860	1,472	2,804
利息及び配当金の受取額	99	96	236
利息の支払額	60	82	251
法人税等の支払額	64	642	1,334
営業活動によるキャッシュ・フロー	834	844	1,454
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	69	34	210
定期預金の払戻による収入	34	72	240
有価証券の取得による支出	-	0	0
有価証券の売却による収入	-	15	65
有形固定資産の取得による支出	647	994	2,954
有形固定資産の売却による収入	62	18	102
投資有価証券の取得による支出	40	3	81
投資有価証券の売却による収入	1	44	11
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	-	50
貸付による支出	1	0	4
貸付金の回収による収入	2	4	34
その他	7	5	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	569	884	2,749
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	1,037	680	77
長期借入による収入	1,780	30	606
長期借入金の返済による支出	143	218	670
自己株式の取得による支出	2	3	14
配当金の支払額	272	273	546
少数株主への配当金の支払額	5	7	7
財務活動によるキャッシュ・フロー	317	207	709
現金及び現金同等物の増減額	582	168	2,005
現金及び現金同等物の期首残高	14,034	16,039	16,039
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	14,617	16,208	14,034

6.セグメント情報

事業の種類別セグメント情報]

(単位:百万円 未満切捨)

	当 四 半 期				
	物流関連事業	その他事業	計	消去又は全社	連 結
営業収益及び営業損益					
営業収益					
1 外部顧客に対する 営業収益	28,886	3,144	32,031	-	32,031
2 セグメント間の内部 営業収益又は振替高	4	1,822	1,826	(1,826)	-
計	28,890	4,967	33,857	(1,826)	32,031
営業費用	28,691	4,810	33,501	(1,816)	31,684
営業利益	199	157	356	(10)	346
	前 年 同 四 半 期				
	物流関連事業	その他事業	計	消去又は全社	連 結
営業収益及び営業損益					
営業収益					
1 外部顧客に対する 営業収益	28,847	2,642	31,490	-	31,490
2 セグメント間の内部 営業収益又は振替高	20	1,688	1,709	(1,709)	-
計	28,868	4,331	33,199	(1,709)	31,490
営業費用	28,675	4,207	32,882	(1,688)	31,194
営業利益	193	123	316	(21)	295

(注)(1)事業区分の方法

当社の事業区分の方法は、物流に関連する事業としての物流関連事業とそれ以外の事業としての
その他事業にセグメンテーションしております。

(2) 各事業区分の主要な事業収入

事業区分	営業収益区分
物流関連事業	貨物自動車運送事業収入 貨物利用運送事業収入 倉庫業収入 港湾運送事業収入
その他事業	自動車修理業収入 損害保険代理業収入 物品販売ならびに委託売買業収入 総合リース業収入 旅行業収入 ダイレクトメール業収入 旅館業収入 その他事業収入

(3) 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、親会社本社の総務部門、財務部門に係る費用であります。

当四半期	33 百万円
前年同四半期	40 百万円

〔所在地別セグメント情報〕

在外連結子会社がないため、記載していません。

〔海外売上高〕

海外売上高がないため、記載していません。

7. 事業別営業収益明細表

(単位：百万円・未満切捨)

事業別	当四半期 (平成19年3月期 第1四半期)		前年同四半期 (平成18年3月期 第1四半期)		増減		(参考) 平成18年3月期	
	営業収益	構成比	営業収益	構成比	金額	増減率	営業収益	構成比
物流関連事業	(28,886)	(90.2)	(28,847)	(91.6)	(38)	(0.1)	(117,151)	(90.7)
貨物自動車運送事業 及び貨物利用運送事業	21,792	68.0	21,820	69.3	27	0.1	88,657	68.7
倉庫事業	5,448	17.0	5,989	19.0	540	9.0	24,170	18.7
港湾運送事業	1,645	5.2	1,038	3.3	606	58.4	4,323	3.3
その他事業	(3,144)	(9.8)	(2,642)	(8.4)	(501)	(19.0)	(11,947)	(9.3)
合計	32,031	100.0	31,490	100.0	540	1.7	129,098	100.0

- (注) 1. その他事業欄には、自動車修理業、損害保険代理業、物品販売並びに委託売買業、総合リース業、旅行業、ダイレクトメール業、旅館業、その他事業の各収入を含めて表示しております。
2. 一部子会社において事業内容の変更があり、倉庫事業に区分していた営業収益を当四半期より、港湾運送事業に区分しております。その金額は619百万円であります。
3. 貨物自動車運送事業及び貨物利用運送事業に含まれていた情報処理事業は、独立した事業として当連結会計年度よりその他事業に含めて表示しております。当第1四半期の影響額は247百万円であります。